

## 1 試験申請の受付期間は、曜日にかかわらず受付月の1日から20日までです。

6月期の試験 令和4年 4月 1日(金)から20日(水)まで

10月期の試験 令和4年 8月 1日(月)から20日(土)まで

2月期の試験 令和4年12月 1日(木)から20日(火)まで

(注) 第二級・第三級陸上特殊無線技士は、CBT(Computer Based Testing)方式による国家試験で実施。

また、第二級・第三級海上特殊無線技士は令和4年9月からCBT方式による国家試験も実施。詳しくは協会HPをご確認ください。

## 2 試験の日時及び試験地

資格別	試験の日時及び試験開始時刻			試験地
	6月期	10月期	2月期	
第一級海上 特殊無線技士	4年6月 7日(火) 13:00	4年10月18日(火) 13:00	5年2月 3日(金) 13:00	東京、札幌、仙台、 長野、金沢、名古屋、 大阪、広島、松山、 熊本及び那覇
第二級海上 特殊無線技士	4年6月 8日(水) 09:30	4年10月19日(水) 09:30	5年2月 4日(土) 09:30	
第三級海上 特殊無線技士	4年6月 7日(火) 09:30	4年10月18日(火) 09:30	5年2月 3日(金) 09:30	
レーダー級海上 特殊無線技士	4年6月 7日(火) 11:00	4年10月18日(火) 11:00	5年2月 3日(金) 11:00	
航空 特殊無線技士	4年6月 8日(水) 13:00	4年10月19日(水) 13:00	5年2月 4日(土) 13:00	
第一級陸上 特殊無線技士	4年6月 9日(木) 09:30	4年10月20日(木) 09:30	5年2月 5日(日) 09:30	
第二級・第三級陸上 特殊無線技士	令和4年2月からCBT(Computer Based Testing)方式による国家試験にて実施、 詳しくは日本無線協会HPで確認願います。(https://www.nichimu.or.jp)			
国内電信級陸上 特殊無線技士	4年6月 7日(火) 11:00	4年10月18日(火) 11:00	5年2月 3日(金) 11:00	

(注1) 第一級陸上特殊無線技士については、受験者数、試験場の都合等の理由により、13時から試験を行う場合がありますが、試験開始時刻の希望はできません。試験開始時刻は、受験票に記載し通知します。

(注2) 試験場等の詳細は、試験の行われる月の前月の下旬頃に送付する「受験票」で通知します。

(注3) 受験票に記載された試験日時又は試験場の変更はできません。

(注4) 試験の申請は、1資格につき1申請です。試験日時が異なる資格は、複数資格の申請が可能です。

(注5) 電気通信術及び英語のある第一級海上特殊無線技士、航空特殊無線技士及び国内電信級陸上特殊無線技士の資格の試験については、試験開始後の入室はできませんので、注意してください。

## 3 試験科目

資格 試験科目	第一級海上 特殊無線技士	第二級海上 特殊無線技士	第三級海上 特殊無線技士	レーダー級海上 特殊無線技士	航空 特殊無線技士	第一級陸上 特殊無線技士	第二級・第三級陸上 特殊無線技士CBT方式	国内電信級陸上 特殊無線技士
無線工学	○	○	○	○	○	○	○	—
法規	○	○	○	○	○	○	○	○
英語	○	—	—	—	—	—	—	—
電気通信術	○	—	—	—	○	—	—	○

(注1) 一定の無線従事者の資格を有する者が、第一級、第二級及び第三級海上特殊無線技士、航空特殊無線技士又は第一級陸上特殊無線技士の資格の試験を受ける場合は、申請により試験科目の免除を受けることができます。

(注2) 電気通信術は、送信(送話)と受信(受話)を合わせて1科目となります。(受話用紙及びその書き方の例については、ホームページに掲載してありますので、参考としてください。)

## 4 試験問題の形式 (電気通信術を除く。)

多肢選択式 ただし、第三級海上特殊無線技士の場合は正誤式

## 5 インターネット申請手続

## (1) 申請方法

- URL <https://www.nichimu.or.jp> 又は「日本無線協会(以下「協会」という。)」を検索して、協会HPの「無線従事者国家試験の電子申請」からアクセスしてください。
- 受験資格・受験希望地を選択して、氏名、住所、メールアドレス等必要事項を入力してください。
  - 入力の途中で電子メールの送達確認を行います。受信の有無の確認をお願いいたします。(あらかじめ @nichimu.or.jp のドメインからのメールが受信できるように設定をお願いします。)
  - メールアドレスは、登録確認のほか、受験票の送付、試験結果に関するお知らせに使用します。
- 顔写真を登録します。写真が適正でない場合、受験できなくなることがあります。
  - 縦横比30:24の縦長(登録画面においてズーム(拡大・縮小)、トリミング(切り取り)が可能です。)
  - 無帽で正面を向いた鮮明なもので、背景に影や人物その他映り込みがないもの
  - 上三分身(写真の縦の長さに占める顔の大きさが概ね50%~60%。頭頂部に余白を設けてください。)
  - 申請の日において撮影後4カ月以内のもの
  - その他写真の規格は無線従事者免許の申請に必要な写真(下記)に準じます。  
<https://www.soumu.go.jp/soutsu/kanto/ru/jvujisha/tetsuduki/shashin.pdf>  
(受験に支障がないと認められた写真でも合格後の無線従事者免許証の申請に際しては認められない場合があります。)
- 科目免除の希望がある場合には科目及び免除の根拠等を入力してください。

## (2) 試験手数料

第一級海上特殊無線技士 7,500円 航空特殊無線技士 6,400円 第一級陸上特殊無線技士 6,300円  
国内電信級陸上特殊無線技士 5,500円 その他の資格 5,600円

※ 試験手数料の他、振込にかかる手数料をご負担いただきます。

## (3) 試験手数料の納付の方法 (支払期限までに支払が完了しない場合、申請が「無効」になりますのでご注意ください。)

- インターネット申請の際に試験手数料等の納付方法(クレジット決済、コンビニ決済又はペイジー)を選択していただきます。
  - コンビニエンスストア決済は、インターネットでの手続きの後、店舗で支払を行います。  
セブンイレブン、ローソン、ファミリーマート、デイリーヤマザキ、セイコーマート、ミニストップが利用できます。  
支払手順は選択されたコンビニチェーンごとに異なりますので、各手続き画面でご確認ください。
  - ペイジーによる決済の場合には、インターネットバンキングで払込む方法と金融機関ATMで払い込む方法があります。
  - 申請受付期間後は、試験手数料はお返しできません。当日、欠席又は遅刻により受験できなかった場合は「棄権」となり、試験手数料はお返しできません。また、次回の試験に充当することもできません。

## 6 受験票

- 試験の行われる月の前月の下旬に、「受験票」を電子メールにより送付します。月末までに届かない場合は、[協会本部]の事務所に必ず問い合わせてください。
- 「受験票」は、A4の用紙に印刷の上、試験当日、必ず試験会場にお持ちください。

## 7 試験結果

- 試験結果は、所定のダウンロードサイトに掲載して通知します。試験結果の掲載予定時期は試験の際にお知らせします。試験結果が掲載された場合、受験者にはアクセス・ダウンロードの方法について電子メールで通知します。
- 試験終了後1カ月以上たっても試験結果の掲載に関する電子メールが届かない場合、[協会本部事務所]までお問い合わせください。

## 8 その他

### (1) 新型コロナウイルス感染症対応

- ① 予めご自宅での検温および体調をご確認のうえ、ご来場をお願いいたします。
  - ② 会場では、三つの密を避け、「こまめな手洗い・手指消毒」、「咳エチケット」を遵守し、マスクの着用をお願いいたします。
  - ③ 会場入り口にアルコール消毒液の設置、室内の換気、担当スタッフのマスクの着用をいたします。
  - ④ 保健機関等に対し、受験者の連絡先・住所等の提供をする場合がありますので、予めご了承をお願いいたします。
- 申請後、電子メールアドレスに変更が生じたときは、すみやかにご連絡ください。
  - 転勤その他やむを得ない事情により試験地の変更を希望する場合は、当該試験日の10日前までに住所、氏名、変更を必要とする理由、変更希望試験地を試験地を担当する協会の事務所に連絡してください。
  - 試験場では電卓及び計算尺等の計算器具類の使用はできません。
  - 試験日時は、試験施行の都合により変更することがあります。
  - 試験当日、台風や大雪等の影響による公共機関の途絶などの理由により受験できなくなった場合、試験地を担当する協会の事務所へ早めに連絡をお願いします。
  - 試験場には駐車場や駐輪場はありませんので、車等での来場はご遠慮ください。
  - その他不明の点がありましたら、協会の事務所にお問い合わせください。

### ◎ 試験に関する連絡先

希望試験地	申請書の提出先		電話
	事務所の名称	事務所の所在地	
東京	(公財)日本無線協会本部	〒104-0053 東京都中央区晴海3-3-3	03-3533-6022
札幌	(公財)日本無線協会北海道支部	〒060-0002 札幌市中央区北2条西2-26 道特会館	011-271-6060
仙台	(公財)日本無線協会東北支部	〒980-0014 仙台市青葉区本町3-2-26 コンヤスビル	022-265-0575
長野	(公財)日本無線協会信越支部	〒380-0836 長野市南県町693-4 共栄火災ビル	026-234-1377
金沢	(公財)日本無線協会北陸支部	〒920-0919 金沢市南町4-55 WAKITA金沢ビル	076-222-7121
名古屋	(公財)日本無線協会東海支部	〒461-0011 名古屋市東区白壁3-12-13 中産連ビル新館6階	052-908-2589
大阪	(公財)日本無線協会近畿支部	〒540-0012 大阪市中央区谷町1-3-5 アンフィニィ・天満橋ビル	06-6942-0420
広島	(公財)日本無線協会中国支部	〒730-0004 広島市中区東白島町20-8 川端ビル	082-227-5253
松山	(公財)日本無線協会四国支部	〒790-0003 松山市三番町7-13-13 ミツネビルディング	089-946-4431
熊本	(公財)日本無線協会九州支部	〒860-8524 熊本市中央区辛島町6-7 いちご熊本ビル7F	096-356-7902
那覇	(公財)日本無線協会沖縄支部	〒900-0027 那覇市山下町18-26 山下市街地住宅 2階 A-201	098-840-1816